

4-2 新規チャレンジ事業 実績報告書類の記載例 希望制

グレーの箇所のご記入をお願いします。

記載例

第8号様式（第9関係）

実績報告書 ※第 号

令和 × 年 × 月 × 日

(宛先) 焼津市長

所在地 **焼津市〇〇 △丁目□番◇号**

名称 **〇〇第〇自主防災会**

代表者 **会長** 〇〇 〇〇

電話 〇〇〇 (△△△) ◇◇◇◇

補助事業が終了したので、関係書類を添えて報告します。

補助事業の名称	自主防災組織育成強化事業 新規チャレンジ事業
補助申請額	金 〇〇〇, 〇〇〇 円
補助交付決定日	令和×年×月×日付け 焼× - ×号
事業実施期間	令和8年4月1日から 、令和×年×月×日まで
事業の実績の概要	<p style="text-align: center;">新規活動による地域防災力強化</p> <p style="text-align: center;">(実施した活動内容を記載してください。)</p> <p style="text-align: center;">例 ・地域独自の防災マップの作成、配布</p>

×印の箇所は空白のままにしてください

氏名の前に、「会長」と記入してください

(注) 代表者欄は、役職及び氏名を記載するものとする

(添付書類) 事業実績書 収支決算書 領収書又はその写し 事業実施状況写真、完成写真、完成制作物又はその写し

添付書類、請求書、振込先の分かる、通帳の写しを揃えてから、ご提出ください。

グレーの箇所のご記入をお願いします。

企画例 1

避難所開設運営訓練 (補助限度額：10万円)

令和8年度 事業実績書 (新規チャレンジ事業)

【記載例】

〇〇第△ 自主防災会

事業節 : ア 避難所開設運営訓練

事業実績

実施期間	実施場所	事業内容(特徴的な取り組み)	事業実施結果と今後の課題	参加者
令和8年 8月3日(日) 9:00~12:00	〇〇第△コミュニティ防災センター	地域の高齢者施設と合同で行う津波避難訓練	地域で初めての要支援者の避難補助を主とした訓練となった。スロープや介護用担架を用いてコミセンの屋上へ避難したが、専用器具の使い方に手間取り、想定より人手や時間を要したため、予定時刻を超過した。今後は、繰り返しの訓練が課題となる。	自主防災会長 防災委員長 防災委員 高齢者施設〇〇

必要経費実績

購入日	資機材・経費名称	数量	支払金額	備考(使用目的)
令和8年8月1日	訓練用ビブス(着)	20	40,000	訓練用
令和8年8月1日	マスク(箱)	1	1,000	感染症対策用
令和8年8月1日	手指用消毒液(本)	3	2,100	感染症対策用
令和8年8月1日	フェイスシールド(枚)	20	3,000	感染症対策用
令和8年8月1日	ゴム手袋(箱)	2	1,500	感染症対策用
令和8年8月1日	ペーパータオル(袋)	2	400	感染症対策用
令和8年8月1日	車椅子用スロープ(基)	2	20,000	要支援者避難用
令和8年8月1日	介護用担架(台)	3	66,000	要支援者避難用
合計			134,000	

令和8年度 収支決算書（新規チャレンジ事業）

【記載例】

〇〇第△ 自主防災会

収入の部

単位:円

項目	今年度予算 ①	今年度決算 ②	増減 ②-①	備考
市補助金	100,000	100,000	0	
自治会費	34,000	34,000	0	
合計	134,000	134,000	0	

支出の部

単位:円

項目	今年度予算 ①	今年度決算 ②	増減 ②-①	備考
訓練用ビブス	40,000	40,000	0	
マスク	1,000	1,000	0	
手指用消毒液	2,100	2,100	0	
フェイスシールド	3,000	3,000	0	
ゴム手袋	1,500	1,500	0	
ペーパータオル	400	400	0	
車椅子用スロープ	20,000	20,000	0	
介護用担架	66,000	66,000	0	
合計	134,000	134,000	0	

企画例 1

避難所開設運営訓練
(補助限度額：10万円)

グレーの箇所のご記入をお願いします。

※②今年度決算の金額が、①今年度予算の金額を上回った場合は、自治会費・町内会費の持出金で補填してください。市補助金の増額はできません。

※②今年度決算の金額が、①今年度予算の金額を下回った場合は、市補助金が減額となる可能性がありますので、地域防災課へご相談ください。

**増減は
今年度決算－今年度予算**

決算額が予算額に比べ20%以上増減している場合、変更申請が必要です(要綱4ページ)。地域防災課へご相談ください。

グレーの箇所のご記入をお願いします。

企画例 2

防災マップ等の作成
(補助限度額：5万円)

令和8年度 事業実績書 (新規チャレンジ事業)

【 記載例 】

〇〇第△ 自主防災会

事業節： イ 防災マップ等の作成

事業実績

実施期間	実施場所	事業内容(特徴的な取り組み)	事業実施結果と今後の課題	参加者
令和8年8月 ～ 令和8年10月	全戸配布	地域内の防災情報が書き込まれた防災マップの作成。津波避難場所から消火器の設置場所まで、住民が災害時に活かせる情報を、大小問わず記載する。	新たな防災マップを作成し、全戸配布を完了した。マップ作成のため役員で自主防災会内のまちあるきや資機材配備の確認を行ったことで、より状況を把握できた。今後、町内会ごとにマップの検証会やまちあるきを実施するなど、作成したマップを活用し、地域の防災啓発につなげていくことが課題となる。	自主防災会長 防災委員長 防災委員など

必要経費実績

購入日	資機材・経費名称	数量	支払金額	備考(使用目的)
令和8年8月1日	ゼンリン自主防災マップ(セット)	2	26,400	
令和8年8月1日	マジックセット(セット)	3	2,640	書き込み用
令和8年8月1日	ふせん(セット)	10	1,100	書き込み用
令和8年8月1日	シール(袋)	10	1,100	書き込み用
令和8年8月1日	メモ帳(個)	10	1,100	まち歩き用
令和8年8月1日	印刷代(枚)	2,500	13,860	全戸配布用カラー印刷
合計			46,200	

令和8年度 収支決算書（新規チャレンジ事業）

【記載例】

〇〇第△ 自主防災会

収入の部

単位:円

項目	今年度予算 ①	今年度決算 ②	増減 ②-①	備考
市補助金	46,200	46,200	0	
自治会費	0	0	0	
合計	46,200	46,200	0	

支出の部

単位:円

項目	今年度予算 ①	今年度決算 ②	増減 ②-①	備考
ゼンリン自主防災マップ	26,400	26,400	0	
マジックセット	2,640	2,640	0	
ふせん	1,100	1,100	0	
シール	1,100	1,100	0	
メモ帳	1,100	1,100	0	
印刷代	13,860	13,860	0	
合計	46,200	46,200	0	

企画例 2 防災マップ等の作成 (補助限度額: 5万円)

グレーの箇所のご記入をお願いします。

※②今年度決算の金額が、①今年度予算の金額を上回った場合は、自治会費・町内会費の持出金で補填してください。市補助金の増額はできません。

※②今年度決算の金額が、①今年度予算の金額を下回った場合は、市補助金が減額となる可能性がありますので、地域防災課へご相談ください。

増減は
今年度決算-今年度予算

決算額が予算額に比べ20%以上増減している場合、変更申請が必要です(交付要綱4ページ)。地域防災課へご相談ください。

・グレーの箇所のご記入、ご捺印をお願いします。
 ・振込先の通帳の写しをお持ち込みください。

×印の箇所は空白のままにしてください

氏名の前に、「会長」と記入してください

請求書のみ押印が必要です。印鑑は役職印(角印)か私印(認印)をお願いします。※シャチハタ印不可

通帳をご確認の上、口座情報を正確に記入してください

事業の名称を記入してください

- ・自主防災組織育成強化事業 組織運営事業
- ・自主防災組織育成強化事業 資機材整備事業
- ・自主防災組織育成強化事業 防火井戸等修繕設置事業
- ・自主防災組織育成強化事業 新規チャレンジ事業

交付確定額を記入

×印の箇所は空白のままにしてください

記載例

第9号様式 (第10、第11関係)

請求書 (概算払請求書) ※第 号

令和 × 年 × 月 × 日

(宛先) 焼津市長

所在地 焼津市〇〇 △丁目□番◇号

名称 〇〇第〇自主防災会

代表者 **会長** 〇〇 〇〇 印

電話 〇〇〇 (△△△) ◇◇◇◇

口座振込先

金融機関名 〇〇銀行 △△支店

フリガナ 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

口座名義人 〇〇〇〇〇〇〇〇〇

口座種別 普通

口座番号 ◇◇◇◇◇◇◇◇

次のとおり請求します。

補助事業の名称	自主防災組織育成強化事業 〇〇〇〇〇〇事業
請求金額	金 〇〇〇, 〇〇〇 円
補助金交付の確定の日	令和×年×月×日付け 焼× - ×号

(注) 代表者欄は、役職及び氏名を記載するものとする
 (添付書類) 資金状況調べ (概算払の請求の場合のみ)